

法人名	大阪モノレール株式会社
-----	-------------

■ 令和4年度実績比 マイナス（現状維持）目標の考え方について

〔3〕

成果測定指標	単位	R4年度の実績値〔見込値〕	R5年度の目標値
プロモーションの実施項目数	項目	4	4

<p>マイナス（現状維持）目標の考え方</p>	<p>・駅を中心とした賑わいづくり、イベントや沿線の情報発信、企画乗車券の発売などにより、外出機会を創出し、利用者数の増加につなげる。</p> <p>※R4年度実績</p> <ul style="list-style-type: none"> ・観光（イベント）列車の運行 2回運行 ・沿線の企業・学校・自治体との連携によるイベント 20回開催 ・音楽フェス&マルシェ等の開催 33回開催 ・沿線施設の特典を拡充した企画乗車券の発売 8種類発売
-------------------------	--

〔4〕

成果測定指標	単位	R4年度の実績値〔見込値〕	R5年度の目標値
EBITDA（営業損益価減償却費+固定資産除却費+長期前払費用）	億円	〔42〕	41

<p>マイナス（現状維持）目標の考え方</p>	<p>・R4年度は、コロナ禍であったため、修繕費を抑えていた。</p> <p>・R5年度は、コロナ禍による影響が回復傾向にあるため、運輸収入は増加するものの、安全・安定輸送のために見送っていた修繕整備等を実施することにより、修繕費が増加する。</p> <p>・その他、動力費の増加等により、結果的にEBITDAが減少する。</p> <p>※修繕費 R4年度 1,441百万円 R5年度 1,678百万円 ⇒コロナ禍により見送っていた修繕整備等の実施による増</p> <p>動力費 R4年度 526百万円 R5年度 600百万円 ⇒電気料金改定に伴う増</p>
-------------------------	---